2024 年度 Klub Japan 総会

日時：2024 年 3 月 17 日（日）15 時〜16 時

場所：Vesterbro Bibliotek og Kulturhus

1、 進行係り：鈴木理子（以下全て敬称略）

2、 記録係：ノルゴー順子

3、 理事会より 1 年間の年次報告とその承認

- 総会：3 月 26 日
- 交流の集い：5 月 14 日
- 文化祭（Veuxfound からの支援金あり）：10 月 1 日
- 秋の文化祭では 20 名の方のボランティアが朝 8 時から 17 時まで頑張ってくれました。
- 野外で集う会：杉下則子主催で 3 月、4 月、5 月、8 月、9 月、10 月の 6 回行った（参加者は 3〜6 名位）
- 季節便り：鈴木理子編集で、睦月版（1 月）弥生版（3 月）水無月（6 月）神無月（10 月）の 4 回発行。
- 季節便りに掲載している皆さんからの記事その他に対するフィードバックがあれば励みになりますので宜しく。
- 2023 年最後の行事は、11 月 26 日に Teppan house において忘年会を行いました。参加者は 12 名で、食欲もおしゃべりも盛り上がりとても楽しい忘年会でした。来年は新年会も開いてほしいという希望がありました。今後検討したいと思います。
- 年次報告は全員からの承認を得ました。

4、 過去 1 年間の会計報告とその承認（会計報告書参照）

- 現在会員は 57 名
- Veluxfund からの支援金は 2022 年に受け取っているので 2023 年度の収入には含まれていない。そのため紙面上での 2023 年度のバランスは赤字になっているが 2024 年度の実際の繰り越し高は黒字になっている（12040Kr）。会計報告書を参照。

5、　監査役については、引き続き現在の監査人にお願いするということで全員からの承認を得ました。

6、　会員からの総会に提案された案件はありませんでした。

7、　理事会役員の選出および代替の選出

- 知恵子ピーターセン　再選
- 杉下則子　再選
- 大石彰　再選
- 民子リンドム　再選
- 田口祐三　再選
- 順子ノルゴー　代わりの書記が見つかるまで、理事化愛会議の記録係りを続けることを承諾

8、　その他意見交換の記録：

- 今後の活動に向けて年会費の引き上げを検討している（現在 100Kr/年）
- アクティブ会員とサポート会員（支援会員）を分けて設定してはどうか
- デンマーク以外に住んでいる会員もいるし、今後支援会員がアクティブになる可能性もあるので、わけない方がいいのではないか
- 現在ユトランドからの会員も 6 名いて会話ボランティアを開始している
- 高齢になってメールが使えない人には郵送で送っている
- Klub Japan の訪問支援活動についてを明確に提示してある訪問援助の手引きを希望者に配布。
- ボランティア活動に関連した疑問、質問、問題は、速やかに理事会に報告をするように。それが解決のカギです。
- 今後の交流の集いの会場については ValbyKulturhus と Vesterbro Bibilioteket の 2 か所を臨機応変で使い分ける。
- 交流の集い参加者が減ってきている原因は？何だろう？
    - 年齢があがって来れなくなってきてる人がいるのでは
    - 場所的に遠い人もいるので、その方たちの近くで開催するのはどうか

    - 何かイベントがあればもっと参加者が増えるのでは
    - 親子で参加できるイベントがあれば若者も増えるのでは
- 交流の集いのプログラム内容やイベントについてのアイデア募集している
- 日本に帰国するのも難しくなってきている高齢の方もいる
- 会員の高齢化が進んで行くが対策はあるのか
- 若い会員を連れて来れるようなイベントがあればよいのでは
- Klub Japan のエンディングノート（50Kr）希望者があれば理事会まで
- 日本人高齢者施設のアンケートに関する意見交換
    - コミューンと協力して場所を借りることが出来れば理想
    - 今後高齢者の希望に添える企画を理事会で話し合って進めて行きたい
    - 実際のデンマークの高齢施設、特に高齢者の気持ちに寄り添った介護を行っている施設を訪問するのはいいのでは？
    - 次回の交流の集いには何か興味深い内容のプログラムを企画出来ないかみんなで考えてみる

以上